

平成30年3月31日

福知山市議会議長 様

会 派 名：福知山未来の会  
代表者名：森下賢司



政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

平成29年4月1日付け財政発第17-3号により交付決定のあった政務活動費において、平成29年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

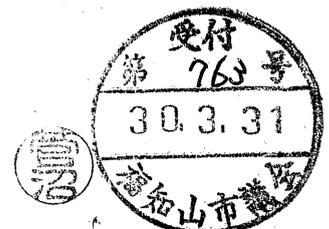
記

- 1 平成29年度政務活動費の額（下半期）540,734円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項 目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	379,370円	行政視察 交通費、宿泊費など 11/13山口市、11/14西宮市、 2/8宗像市、2/9周南市
研 修 費	152,458円	セミナー受講代、交通費など
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費	8,906円	テプラ代、コピー代
合 計	540,734円	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその使途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



(様式1)

平成29年11月9日提出

福知山市議会  
議長 大谷 洋介 様

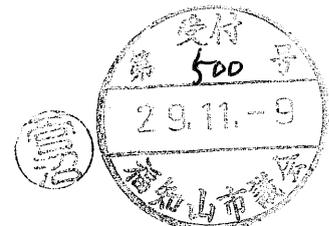
会 派 福知山未来の会  
代表者名 森下 賢司 

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 平成29年10月31日(火)～11月1日(水)
- 2 視察研修先 市町村職員中央研修所 (千葉県千葉市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司  
以上1名
- 4 経 費 合計39,440円(39,440円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目  
市町村アカデミー開設30周年記念特別講演会  
～人口減少時代の政策課題～  
講師 日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授 神野 直彦 氏  
京都大学こころの未来研究センター特任教授 佐伯 啓思 氏  
元内閣官房副長官 古川 貞二郎 氏  
NHK解説副委員長 島田 敏男 氏  
愛媛県知事 中村 時広 氏  
東京都三鷹市長 清原 慶子 氏  
島根県邑南町長 石橋 良治 氏  
弘前大学大学院地域社会研究科長・教授 北原 啓司 氏  
前市町村職員中央研修所学長 林 省吾 氏

6 添付資料 (別添のとおり)

7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成29年10月31日（火）～11月1日（水）

市町村アカデミー（千葉県千葉市）にて

『市町村アカデミー開設30周年記念特別講演会～人口減少時代の政策課題～』を受講

### 【第1講義】「新しい時代における地方行政への期待」

講師：日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授

神野 直彦（じんの なおひこ）氏

- 未来への確信：憎悪と暴力で人間の方向性を見失う。未来の社会を構想する想像力を伝い果たした。人間は明日のために生きなければならない。今の閉塞状況は人間が作った⇒脱出の道筋も人間が作り出せるはず。
- 不安社会での原理主義：共同体的人間関係が崩され、人間の絆が断ち切れた⇒伝統的な共同体的人間関係への純粋な憧憬。
- 地域を発展させる：未来は誰にもわからない。すべての人に能力がある⇒すべての地域社会が地域力を発揮することができる。
- 政府間財政関係：垂直的財政調整はレベルの違う政府間の財政調整。水平的財政調整は同じレベルの政府間の財政調整。

### 【第2講義】「現代社会の行方と日本」

講師：京都大学こころの未来研究センター特任教授

佐伯 啓思（さえき けいし）氏

- 今の若い人：モノを欲しがらない、車不要、新聞とらない、本読まない、喫茶店行かない、ブランド品に関心ない⇒コンビニで充分間に合う。スマートフォンがあればよい。
- 安倍氏の経済政策：うまくいかない。生産性を上げてGDPは伸びない。60年代は成長することが当然だった。経済成長が日本人にとってプラスだという理由はどこにもない⇒経済成長が大事なのではなく成長の中身が大事⇒経済成長するから人間が幸せになるのではない。
- 高齢化社会：高齢化社会になればなるほど地方が大事になる。独居死の比率は大都市が圧倒的に高い⇒地方が大事な時代に。
- 教職員の負担：ITの発展で教員の負担増。ITの進歩で家族、コミュニティーの希薄化⇒言うことを聞かない児童生徒が多すぎて、先生がもたない。教職員が限界にきている。

### 【第3講義】「これからの時代における市町村の責務」

講師：元内閣官房副長官 古川 貞二郎（ふるかわ ていじろう）氏

- 国と地方：地方は決して国の下部組織ではない。国から自立した自治をもっている⇒国の動向を見極めて、住民ニーズに応じた政策が求められる。
- 人口減少社会：もはや都市化ではない⇒人口が増えないことを前提に地方政治を。自然の中で豊かな暮らしを⇒モノがあることが豊かさではない。
- 地域の活性化：経済の活性化だけでなく、地域おこしに関わる人々の活性化をめざす。自らまちづくりを考えていく人を増やしていく必要がある。

【第4講義】「新しい時代の地域社会について語る」

コーディネーター：NHK解説副委員長 島田 敏男（しまだ としお）氏

パネリスト：愛媛県知事 中村 時広（なかむら ときひろ）氏

東京都三鷹市長 清原 慶子（きよはら けいこ）氏

島根県邑南町長 石橋 良治（いしばし りょうじ）氏

弘前大学大学院地域社会研究科長・教授 北原 啓司（きたはら けいじ）氏

前市町村職員中央研修所長 林 省吾（はやし しょうご）氏

- 成長社会から成熟社会へ：成長と拡大から、成熟と安定へ⇒成熟社会はコンパクトシティ⇒コンパクトシティとはライフスタイルをコンパクトにすること。
- これからの日本社会：もはや成長できる社会ではない⇒これからはモノではなくシステムだ。人口10万～20万の都市が理想。ゆったりと暮らせる空間が求められる。
- まちづくりからまち育て：まちづくりは一時的なディベロップメント。これからは継続的なマネジメントへ。マネジメント＝育てること
- ヨーロッパモデル：持続可能性を基礎とした都市づくり⇒成長よりも持続⇒ローカル化の進展。身の丈にあった生活が重要。

(様式1)

平成29年12月8日提出

福知山市議会議長 大谷洋介様

会派名：福知山未来の会

代表者：森下賢司



## 政務活動費研究研修視察報告書

1. 視察年月日：平成29年11月13日（月）～11月14日（火）
2. 視察研修先
  - (1) 山口県山口市（11/13）
    - ◎「企業誘致について」
    - ◎「山口定住プロモーション事業について」
  - (2) 兵庫県西宮市(11/14)
    - ◎「市営住宅建て替えにおけるPFI手法の導入について」
    - ◎「まちづくり支援自動販売機の設置について」
    - ◎「赤ちゃんへの手紙事業について」
3. 参加者氏名 森下賢司、芦田真弘、田中法男、木戸正隆、奥藤晃  
(以上5名)
4. 経費： 合計 204,530円 (1人あたり40,906円)
5. 添付資料： 研修行程表・資料・写真（別添のとおり）
6. 経費精算書（別紙のとおり）



## 政務活動費研究研修報告書 (会派名 福知山未来の会)

### 11月13日 山口市 視察・研修項目

- ・企業誘致について
- ・山口定住プロモーション事業について

(市政施行：昭和4年4月10日・人口196,451人 \*平成29年11月1日現在)

面積：1023.23平方メートル 議員定数34名(現員数31名)

### 視察・研修項目 ◎企業誘致について

#### 1 視察研修内容

山口市での企業誘致の取組み内容として、進出検討企業に関する情報収集及び誘致折衝の内容。パンフレット・ウェブサイトなどの媒体を使った企業誘致PR、進出検討企業への訪問、アンケートの実施内容。

進出する際の初期投資負担の軽減などをサポートする様々な優遇制度の整備。(立地奨励金・雇用奨励金・企業用地取得補助金・情報関連産業等支援補助金・情報関連産業等雇用促進補助金)など。

また、都市発展のプロジェクトである、広域県央中核都市の拠点づくりとして基盤整備、市街地形成、交通網の整備等。特に交通網と産業団地へのアクセスの充実をはかり、西日本における広域交流のネットワーク拠点としての陸路、港湾、空路の整備が進んでいる。

デメリットとしては、山口テクノパーク、山口テクノ第2団地、鋳銭司団地、山口物流産業団地など多くの産業団地を有するが、現在分譲可能な区画が1区画のみであり、新たな産業団地整備に5年程度の期間を要し、企業誘致の受け皿となる事業用地の不足が懸念されている。また、情報関連などの学生等受け皿となる就職先の不足IT環境を備えたオヒィヒスビル等の不足が課題となっている。

#### 2 所見・感想

立地に伴う交通網(高速道路、主要国道、新幹線や飛行機)などの交通アクセスに恵まれている点や、中国、韓国等の東アジアに近いことから県内の国際拠点港湾や四つの重要港湾があり自動車部品や化学製品の輸出拠点となっていた。

福知山市においても、国道9号、舞鶴若狭自動車道、舞鶴湾など交通網のアピールなど充実させていく必要があると感じました。

## 視察・研修項目 ◎山口定住プロモーション事業について

### 1 視察研修内容

山口市「定住プロモーション事業」○事業費：6,000千円 ○ターゲット：移住希望者

○プレイヤー：移住コーディネーター・地域住民・団体等

移住用ホームページの情報を最新に更新し、移住希望者のニーズに合わせたコンテンツの追加（仕事・住居・生活等の情報）

移住ガイドブック、更新により就農、起業の情報の充実。

東京、大阪、福岡など大都市での移住フェア、促進セミナーの実施。

移住希望者との面接。田舎暮らしが体験できるお試し暮らしツアーの開催。

など事業の活動状況、成果状況など取組みの有効性・効率性の確認。

### 2 所見・感想

移住・定住するために、何から始めればという移住希望者の入り口を、解りやすく最新の情報発信が必要であり、知らない土地での不安の払拭。生活、仕事、教育など実際に移住体験ツアーや積極的なアプローチが必要と感じました。

福知山市においても、自然と街の距離感、都会から離れたのんびり生活、安心して子育てできる環境、特産品グルメなど、まだまだ発信すべき課題が多く、今以上にインターネット・フェイスブックなどを活用するべきであると感じました。

**政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)****11月14日 西宮市 視察・研修項目**

- ・市営住宅建て替えにおけるPFI手法の導入について
- ・まちづくり支援自動販売機の設置について
- ・赤ちゃんへの手紙事業について

(市制施行：大正14年4月1日・人口：488,464人 \*平成29年11月1日現在)  
面積：100.18平方キロメートル 議員定数41名(現員数39名)

**視察・研修項目 ◎市営住宅建て替えにおけるPFI手法の導入について****1 視察研修内容**

西宮市ではPFI法に基づく市営住宅の実施を3団地・4事業で実施してきた。また、西宮市の場合、BT方式を採用しているため、「管理」は付かず基本的には「設計(調査含)」「建設(解体)」が主な業務になっている。

PFI方式を採用した最大の理由はコスト削減及び配置職員の縮減である。西宮市では、市営住宅も含めて、これまでの実績を踏まえ、効果が確実に見込まれる場合やメリットがある場合を除き、施設整備費(設計と建設を含む)が20億円を超える事業かつ原則としてオペレーション(事業運営)を含む事業を検討の対象としている。

また、施設整備費が20億円を超える事業についても、PFI方式だけではなく、PFI/PPP方式を優先的に検討していくこととしている。現在、検討対象となっているのが、新中央体育館(中央運動公園の再整備)の整備である。参考になったのは、大阪府が盛んにPFIで建て替え工事を行っていたため、それを参考にしたところが多いと思われる。他のメリットは工期縮減効果や事業者提案等の付加価値(時にはデメリットとなる場合もある)が期待できる。デメリットは、契約に至るまでの作業の煩雑さや、地元企業対策、庁内調整、技術職員の技術力低下等が挙げられる。

地元企業については、入札参加条件として、構成企業に地元企業を必ず加えるとしているため、毎回、参加メンバーに含まれているが、その内、代表企業として参加したのは、比較的小規模な建替であった3事業目で参加企業3社中2社が地元企業になったのみである。落札決定後、建設にかかるまでのスケジュールは、設計・調査に概ね1年前後要している。

**2 施策施行・導入の方策と課題**

PFI参加業者は全国的にも減少傾向であり、また、地元業者(企業)の参加が厳しい契約までの作業の煩雑さと職員の技術力低下が懸念される。

## 視察・研修項目 ◎まちづくり支援自販機について

### 1 視察研修内容

平成 21 年 4 月に「西宮市参画と協働の推進に関する条例」が全面施行され、市民参画や協働の取組の拡大を図っていく一環として、飲料メーカーが自動販売機の売上金の一部をまちづくりのための資金として活用する「支援型自販機」設置の取組を進めていたことに着眼し、「まちづくり支援に関する協定」を飲料メーカーと締結した。自販機は各所に設置され、得られる寄付金をもとに、「参画と協働のまちづくり」を推進していくこととなった。手数料は 3%～10%で設置場所によって異なる。また、寄付金は、市の参画・協働推進事務（未来づくりパートナー事業・講演会等）に充当され、現在は 4 台設置されており、28 年度の決算ベースで寄付金は 352,078 円であった。

### 2 所見・感想

支援自販機は全市に広く展開されていると考えていたが、設置台数の 4 台と予想していた以上に少なかった。また、購買者が多い場所に設置されており、本市では効果が期待できないと感じた。

## 視察・研修項目 ◎赤ちゃんへの手紙事業について

### 1 視察研修内容

西宮市の社会奉仕活動を行う有志団体「西宮プロバスクラブ」が平成 18 年度に立ち上げた事業を西宮市文化振興課が平成 19 年度から引き継いで実施することとなった。

事業内容は、毎年市内小学生に原稿用紙を渡し、西宮に生まれた赤ちゃんへ向けての手紙を小学生に書いてもらい、出生届に来られた保護者に対して手紙を配布し、同時にアンケートも同封している。西宮市では、年間約 5000 人が生まれており、アンケートは年間で 230 通ほど返ってきている。

事業費は、アンケートハガキ (10000 枚)、赤ちゃんへの手紙台紙 (5000 枚)、冊子 (2000 冊) で約 59,500 円となる。課題は、送られてきた手紙と年間 230 通のアンケート結果の活用である。

### 2 所見・感想

赤ちゃんへの手紙事業は、心温まる事業であると感じる。取組みについては見習うところではあるが、本市においては「敬老の日」に高齢者への手紙を小学生から受け取っている。事業展開にあたっては、学校現場と教育委員会との調整が必要となると感じる。

◎視察写真

平成 29 年 11 月 13 日(月)



☆視察項目

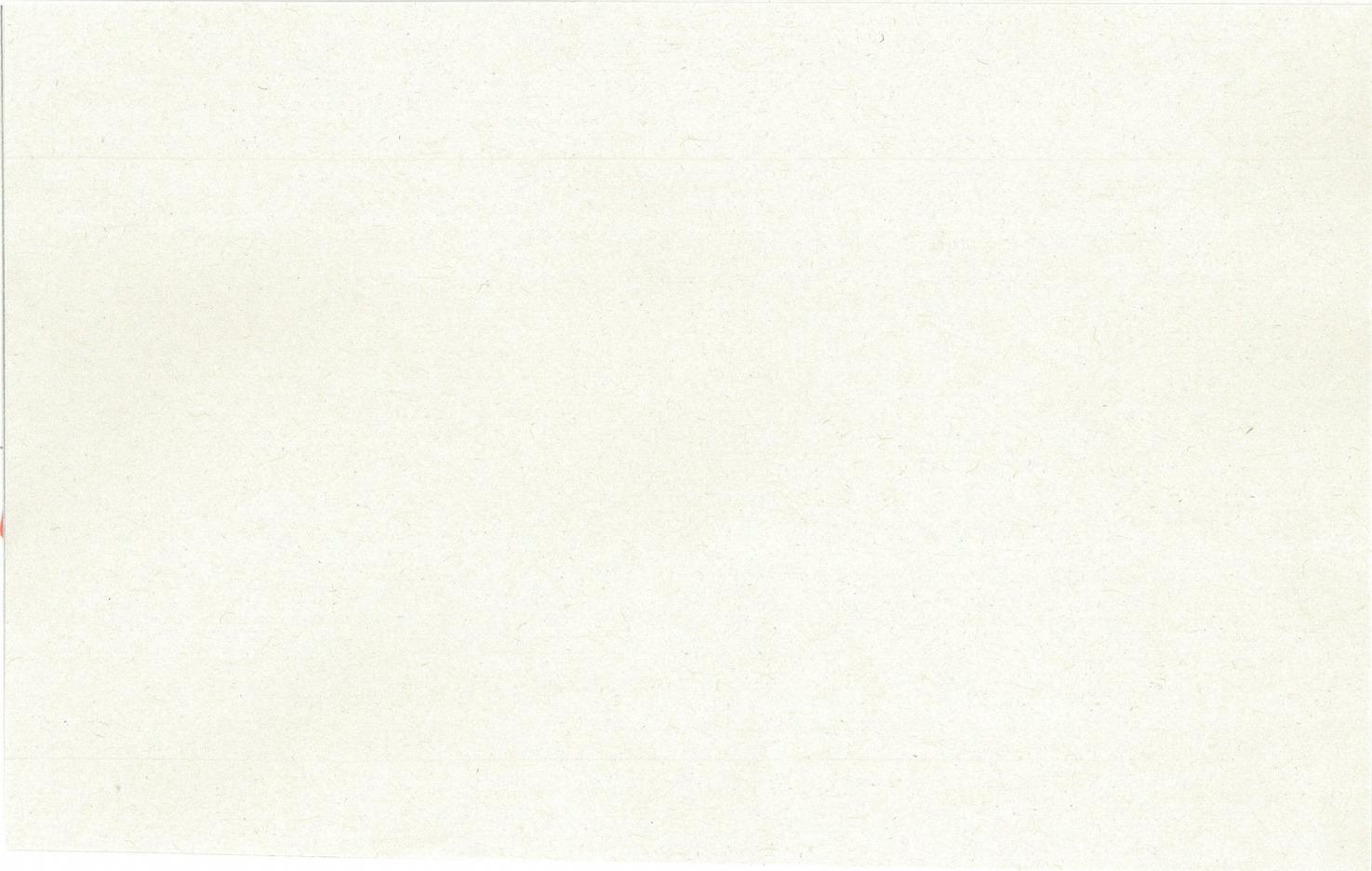
企業誘致について

定住プロモーション事業について

◎視察写真

平成 29 年 11 月 14 日(火)

兵庫県西宮市 議会棟



(様式1)

平成30年1月26日提出

福知山市議会  
議長 大谷 洋介 様

会 派 福知山未来の会  
代表者名 森下 賢司

### 政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 平成30年1月15日(月)～1月16日(火)
- 2 視察研修先 市町村職員中央研修所 (千葉県千葉市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司  
以上1名
- 4 経 費 合計39,440円(39,440円/1人あたり) ✓
- 5 視察・研修項目  
平成29年度第2回市町村議会議員特別セミナー  
～地域における政策課題～  
講師 国立情報学研究所教授、(一社)人口知能学会会長 山田 誠二 氏  
早稲田大学マニフェスト研究所事務局長、  
(一社)地域経営推進センター代表理事 中村 健 氏  
放送大学理事・副学長、広島大学名誉教授 岡田 光正 氏  
首都大学東京大学院社会科学研究科法学政治学専攻教授 木村 草太 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成30年1月15日（月）～1月16日（火）

市町村アカデミー（千葉県千葉市）にて

『平成29年度第2回市町村議会議員特別セミナー～地域における政策課題～』を受講

### 【第1講義】「人工知能AIの現状とこれから」

講師：国立情報学研究所教授、（社）人口知能学会会長 山田 誠二（やまだ せいじ）氏

●人口知能（Artificial Intelligence）とは：人間並みの知的な処理をコンピューター上に実現したもの。1960年、米国ダートマス会議で提唱された▽強いAI…単独で人間と同等のAI。弱いAI…あくまで人間をサポートする知的システム

●現在は第3次AIブーム：ブームの背景にビックデータ、計算機パワーの出現がある。大手IT企業での応用が考えられる。

●AIの得意・不得意：会計はAIが得意とする分野…機械的に計算業務、ルーティン化。監査はAIが苦手とする分野…状況に応じた処理、場の雰囲気、人間的なやり取り

●これからのAI：人間の仕事すべてをAIに置き換えるのは困難。人間とAIが得意分野を補い合い協調して問題解決にあたることが求められる。AIと人間と一緒に働く社会が理想。

### 【第2講義】「地域活動と議員の役割」

講師：早稲田大学マニフェスト研究所事務局長、

（社）地域経営推進センター代表理事 中村 健（なかむら けん）氏

●官から民へ：1985年、プラザ合意。NTT・JR・JT民営化⇒1995年、ウィンドウズ95の登場⇒2000年、地方分権一括法。2006年、自治体の破たん⇒この後、財政健全化法制定⇒民でできることは民でやってもらう社会へ

●人口減少社会：人口が減っているところは、固定資産税改定により税収入も減る⇒財政指標をしっかりと読める必要がある▽2020年、女性の過半数が50歳以上に。2040年、自治体の半数が消滅の恐れ。独身の高齢者が増える。若い女性の働く場の確保を。

●議会の役割：議…話し合うこと。会…集まり⇒つまり、話し合いで決める（議決する）  
集団が議会である。議会の仕事…地域の課題を解決する。地域の未来を創りだす。視察…  
解決するための参考に行うもの。視察で学んだことが課題解決にどう生かされるかが大事。

●費用対効果の検証基準：①インプット（資源投入量）…たとえば、1億円を使って②（量的変化）…バイパスを作った③アウトカム（質的变化）…それにより5分短縮できた⇒質的变化をしっかりと生み出すことが効果である。

### 【第3講義】「複雑化・多様化する環境問題への取組」

講師：放送大学理事・副学長、広島大学名誉教授 岡田 光正（おかだ みつまさ）氏

●環境基本法：環境の保全について基本理念を定めた。環境の保全に関する施策の基本となる事項を定めたもの。国民の健康で文化的な生活の確保に寄与するとともに人類の福祉に寄与することを目的としたもの。

●環境基本計画の策定：平成24年4月に第4次環境基本計画策定。5～6年毎に改定する。現在、第5次計画のパブコメ段階▽第4次計画でめざすべき持続可能な社会…低炭素・循環・自然共生の各分野が統合的に達成され、健全で恵み豊かな環境が地球規模から身近な地域にわたって保全される社会

●第5次環境基本計画の方向性：環境・経済・社会は関連しており、同時進行で考えていく必要がある。統合的な向上を具現化▽あらゆる関係者と連携する▽地方部の地域資源を持続可能な形で最大限活用し、経済・社会活動を向上▽森・里・川・海の繋がりを考える。

#### 【第4講義】「地方自治の本旨と地方議会制度の在り方」

講師：首都大学東京大学院社会科学部法政治学専攻教授 木村 草太 (きむら そうた) 氏

●日本国憲法における地方自治の位置づけ：議事機関としての議会の設置。直接選挙制。条例制定権。地方特別法の住民投票制度

●地方議会の意義：町村総会とは相反する仕組み▽町村総会の危うさ…ノーチェックになる危険性。一部の声の大きい人物による誘導。住民を代表し得ないので、失敗したときの責任の所在がない。他人任せの状態になりやすい。

●代表民主制の優位性：代表者である議会・首長の意思決定が失敗だったとき、議会・首長を追求できる。代表者を取り替えて生まれ変わりができる⇒町村総会制度にはない利点。

●議員のやりがい：住民を代表して自治体の運営を行う重要な仕事。なり手がなくなれば困るのは住民自身▽仕事に見合うやりがいが必要。金銭報酬だけではなく、自らが自治体運営や地域住民の生活を担っているという実感が必要⇒首長と議員がともに自治体運営にやりがいを感じる仕組みを作るしかない。

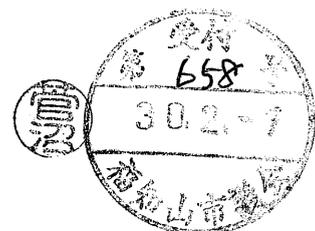
(様式1)

平成30年 2月 7日提出

福知山市議会議長  
大谷 洋介 様

会 派 名 福知山未来の会  
代表者名 森 下 賢 司 

- 1 視察・研修年月日 平成30年 2月 5日(月)～ 6日(火)
  - 2 視察研修先 地方議員研究会 予算議会前におさえておくポイントin大阪  
新大阪丸ビル別館
  - 3 参加者氏名 芦田真弘
  - 4 経 費 合計73,578円
  - 5 視察・研修項目【講義内容】
    - 2月 5日(月) 10:00～12:30  
予算議会前におさえておきたいポイント①
    - 14:00～16:30  
予算議会前におさえておきたいポイント②
    - 2月 6日(火) 10:00～12:30  
子どもの貧困について
    - 14:00～16:30  
公共施設の再編問題
- 講師 立命館大学政策科学部 教授、博士(政策科学)  
森 裕之 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
  - 7 経費精算書 (別添のとおり)



## 政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成30年2月5日（月）～6日（火）

参加者 芦田眞弘

地方議員研究会（新大阪丸ビル別館にて）

講師 立命館大学政策科学部 教授、博士（政策科学）

森 裕之（もり ひろゆき）氏

### 1. 予算議会前におさえておきたいポイント①②

- (1) 国と地方の行政事務分担を改めて確認し、それに伴う国・地方間の財源配分や地方財政の仕組み、2018年度地方財政の重要施策を学んだ。
- (2) 地方自治体が最も重要視しているのは一般財源であり、自治体が望む施策を実行するためのお金として活用できる「自分たちの財布のお金」という認識。一般財源がなければ特定財源（国庫支出金、地方債等）を受けることができない。
- (3) 臨時財政対策債について元利償還金は全額後年度に基準財政需要額へ算入されることとなっており、発行の判断は自治体に任されているが十分な検討が必要。

$$\text{基準財政需要額} = \text{測定単位} \times \text{単位費用} \times \text{補正係数}$$

\* 基準財政需要額に $+\alpha$ されればよいが、補正係数を操作して基準財政需要額自体を減額し、そこに上乗せして総額は変化していない可能性もある。

- (4) 予算議会で地方議員が指摘する視点として以下の項目を指導いただいた
  - ①政府の動きと自治体の財政制度との関係がどうなっているかをチェックする
  - ②自治体の歳出・歳入の運用実態をチェックする
  - ③「地方創生」への誘導をうまく利用する
  - ④地域の特徴・資源とビジョンに基づいた自治体政策を展開する
  - ⑤エビデンスに基づく取り組みを心がける
  - ⑥地元企業や地域団体の社会経済力を引き出す施策を適切に取り入れている
  - ⑦公共施設再編問題（PPP/PFIを含む）への対応

### 2. 子どもの貧困について

- (1) 子どもの貧困は学校現場でなければ把握しにくい、しかしながらその学校現場で働く教員の労働環境が厳しい。病気による休職者のうち精神疾患によるものが63%を占めている。
- (2) 子どもの貧困＝親の貧困である。生活困窮者自立支援制度と生活保護制度は密接に関係しており、極めて重要なものである。
- (3) 政府は生活扶助基準の見直しを決定しており、そのことにより生活保護基準の引き下げの影響が多くのところに出てくる
- (4) 貧困対策へのアプローチとして、貧困の実態調査（相対的貧困率や物質的剥奪指標）

や包括的な政策形成（親の貧困、乳幼児期における貧困対策）、政策を実施するための財政支出、自治体における有効な貧困対策部局の設置などが大切。

- (5) 保護率の高い大阪市の取り組み状況と、先進的な取り組みで県内の市は人口減しているにも関わらず人口増（2年連続出整数増加）をしている明石市の取り組みを紹介して頂いた。

【参考】明石市の取り組み

- ・全小学校区に子ども食堂設置
- ・里親100%プロジェクト
- ・無戸籍者に対する支援制度

3. 公共施設の再編問題

- (1) 地方創生の4つの基本目標の中で「時代にあったまちづくり」があり、コンパクトなまちづくりを推進するため立地適正化計画制度が創設された。ポイントとして公的不動産との連携がある。
- (2) 他方、人口減少や少子高齢化の進展、将来の公共施設等の維持管理・更新費用の増大が見込まれることから「公共施設等総合管理計画」の策定の要請
- (3) 上記2つの計画をリンクさせている自治体もあれば、全く別物としている所もあり正解はないが、まちづくりの一貫性だけは共有すべき。
- (例) コンパクトシティ構想を掲げながら周辺部の空き家対策を実施している
- (4) 今後、公共施設の再編問題に取り組む自治体に対して特徴のある5都市の事例を紹介いただいた。
- (5) 民間事業者の活力利用としてPFIが論議されることが多いが、先生の私見として前置きされたうえで、「コストが本当に安くなるか疑問である」との见解があった。

【その理由】

- ・何かハコモノを建てる際、行政がお金を借りるより民間がお金を借りる方が金利は高いはず。
  - ・維持管理料の中には、その金利分と民間としての事業活動の収益も含まれる
- 【ただし、収益事業をセットにするような提案なら安くなる可能性もある】

(様式1)

平成30年3月8日提出

福知山市議会議長 大谷洋介様

会派名：福知山未来の会

代表者：森下賢司 

## 政務活動費研究研修視察報告書

1. 視察年月日：平成30年2月8日（木）～2月9日（金）
2. 視察研修先
  - (1) 福岡県宗像市  
◎「道の駅むなかた」について
  - (2) 山口県周南市  
◎「公共施設の再配置の取組み」について
3. 参加者氏名： 森下賢司、芦田真弘、田中法男、奥藤晃（以上4名）
4. 経費：合計 174,840 円 （1人あたり 43,710 円）
5. 添付資料： 研修行程表・資料・写真（別添のとおり）
6. 経費精算書（別紙のとおり）



## 政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)

2月8日 福岡県宗像市

【沿革】平成15年4月1日旧宗像市と旧玄海町が合併

平成17年3月28日大島村を編入合併 (人口96,920人 面積119.66km<sup>2</sup> 議員定数20名)

## 視察・研修項目: 「道の駅むなかた」について

## 1 視察研修内容

「道の駅むなかた」は、道の駅としては福岡県で10番目となる。総工費は6億5000万。(工期は平成19年4月から平成20年3月)財源は合併特例債活用と農林水産省(国)からの支援などであった。運営体制は資本金500万円で創設され各団体の出資比率=商工会20%、農業協同組合20%、観光協会20%、漁業協同組合20%、宗像市20%)各100万円で、現在は株式会社「道の駅むなかた」が経営している。売上等数値推移は(物産館)売上→1,650,221(千) 客数(人)→736,601人 来場者数(人)→1,621,502人 客単価→2,240円 (\*2008年~2016年の平均)で消費者動向は地地域外72%・地元28%と地域外が多く占める。また、売上部門構成比は水産物37.4%・農産物・31.6%・加工品28.6%・工芸品2.4%となっており水産物と農産物で約7割を占める。出店資格市審査基準は(農産物)農業により宗像市または福津市において生産されたもの・(水産物)漁業により宗像市または福津市において水揚げされたもの・(加工品)宗像市または福津市において製造・加工されたもの、宗像市または福津市において生産等された原材料の大部分を用いて製造・加工されたもの・(工芸品)宗像市または福津市において工作されたものと限定されている。

\*出店者は値段設定や陳列(ラップ包装)は各自で行い、売れ残り商品の後始末を行わない出店料として販売品売上の価格の12%~14%を支払うこととなる。

施設規模は 敷地面積13,691m<sup>2</sup> ・床面積2,026m<sup>2</sup> ・物産直売所616m<sup>2</sup> ・レストラン223m<sup>2</sup> ・情報提供施設42m<sup>2</sup> ・別館508.68m<sup>2</sup> ・駐車場206台(県内最大規模)で現在増設中であった。

## 2 考察

「道の駅むなかた」では、漁港が近接しており、その「地の利」を活かし新鮮を売りにして販売高を伸ばしている。これは、本市では当てはまらないが、地場産野菜や特産物などを集中して販売する施設の必要性を感じる。それによって、地域外の客を獲得することができ、また、販売高を伸ばすことにつながってくる。施設の場所などの課題は多いが、農産物や特産物の販売は農家や生産者の活性化に寄与すると感じた。

## 政務活動費研究研修報告書(会派名 福知山未来の会)

視察日時および視察先 2月 9日(金)山口県周南市

視察項目 公共施設の再配置の取り組みについて

1. 周南市の概要 人口145,040人(平成30年 1月31日現在)市面積656.29km<sup>2</sup>

議員定数30人

### 2. 視察の理由

周南市の「公共施設再配置計画」を学ぶことによって、本市が進めている「公共施設マネジメント計画」に基づく取り組みが、さらに深化することと市民全体の課題として認識されるよう視察をするもの。

### 3. 視察内容

○これまでの取り組み

平成18年 9月 「周南市公共施設見直指針」策定(計画期間 H18～H21)

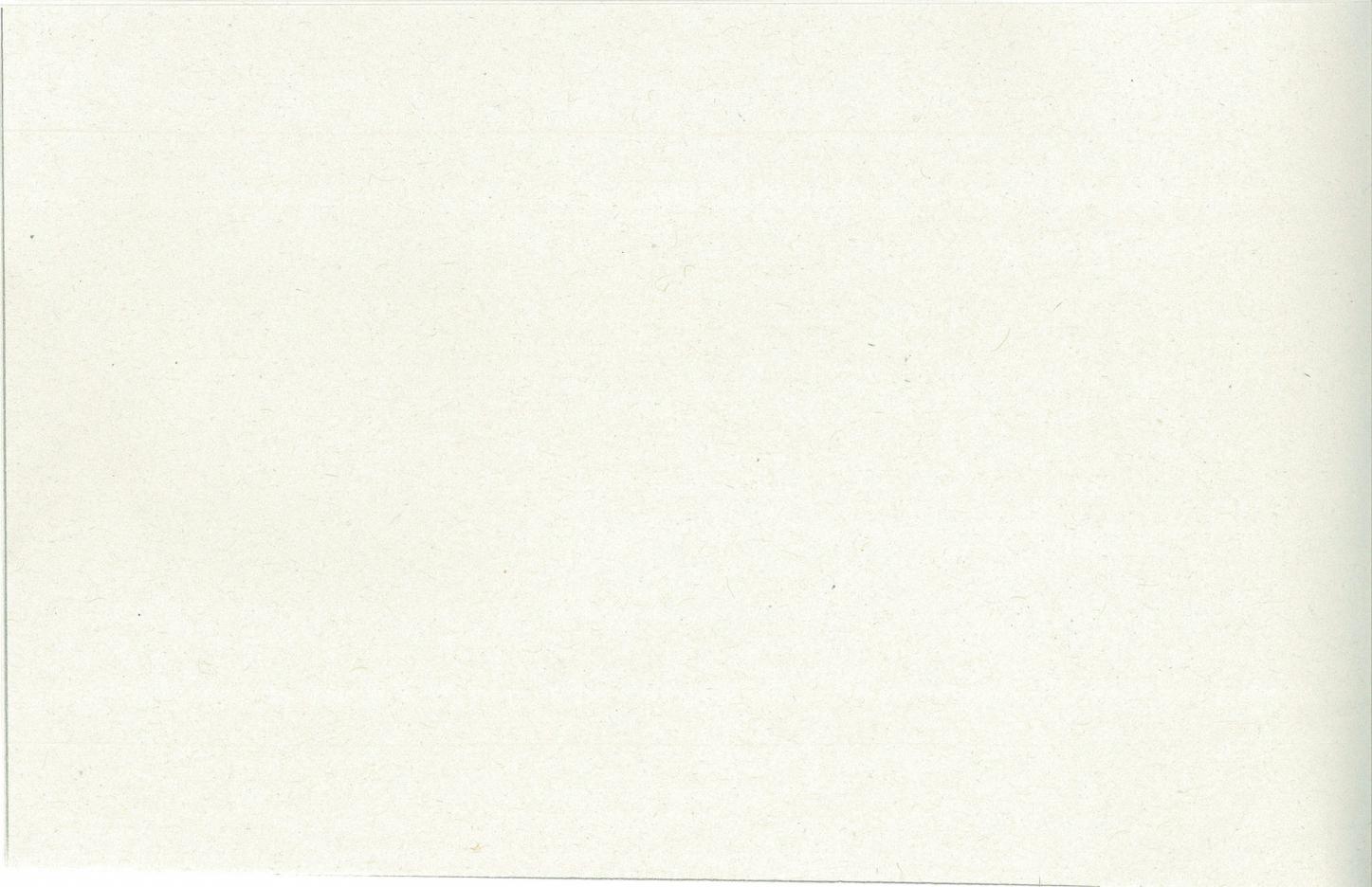
平成21年度～ 「シセツ・カルテ」作成(H24 対象数 344 施設)

平成23年11月 「周南市財政問題に関する要望決議」⇒公共施設再配置計画の早期策定が要望される。平成24年4月行政改革推進室(単独部)設置 ○(仮称)公共施設再配置計画(案)について平成24年10月に公表したが、そこに添付の個別施設の検証結果に対し周辺地域の切り捨てと捉える市民が多く批判が集中した。原因として市民や議会への説明不足、総論が浸透する前に各論に言及したこと、地域への配慮が不足していたことなどが挙げられる。平成25年1月に計画案の再考を求める要望決議が全会一致で可決され、同2月に取り下げを決めた。また、議会に対する情報提供や協議の場の必要性があることから特別委員会を設置した。○公共施設白書作成～再配置計画策定 平成25年11月に白書を作成し、平成26年3月に基本方針の策定、平成27年8月に公共施設再配置計画が策定された。4つのアクションプランから構成される本計画のうち、「地域別計画」は地域住民と行政が一緒になって協働作業によって作り上げていくもので、モデル事業として2地区を選定し計画を進めようとしている。○計画の周知にマンガ冊子を作成し、分かりやすく若者にも受け入れやすい周知に努力されているのが特徴。

### 4. 所見

- ・施設の今後の方向性を地域と一体となって進めていこうとする手法については感心したが、その一方で相当な時間を要したり、地域間の公平性を欠くことが生じるのではないかと感じた。
- ・市民への啓発や理解を深めるために専門学校生の協力で「マンガ」を作成されており、分かりやすさと市民と行政が一体になって考えていこうという気概を感じた。

視察写真 2月8日(木)  
福岡県宗像市



視察写真 2月9日(金)  
山口県周南市





支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：29,440円（残123,018円）

## 領収書貼付

領 収 書	
Receipt	福知山未来の会様
領収年月日	2017.10.30
金額	¥29,440（消費税等込み）
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(60321 6枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	印紙税申告納 付につき大定済
福知山駅	税務署承認済
福知山駅F1発行	00322-02

## 納品書等貼付

JR乗車券	福知山から幕張本郷(復割)	17,280 円
JR自由席特急券	福知山から京都(往復)	960 円
JR新幹線特急券	京都から東京	5,700 円
JR新幹線特急券	東京から京都	5,500 円

支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：10,000円（残113,018円）

## 領収書貼付

整理番号 321  
領収書発行日 平成29年10月31日

# 領 収 書

福知山未来の会 様

¥10,000※

但し、研修費として。

研修科目：市町村アカデミー開設30周年記念特別講演会  
受講者氏名：森下 賢司

入金日：平成29年10月19日  
入金方法：銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1  
公益財団法人 全国市町村研修財団  
市町村職員中央研修所  
分任出納役 石橋美秀



支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：29,440円（残83,578円）

## 領収書貼付

領 収 書	
福知山未来の会様	
Receipt	
領収年月日	2018-11-12
金額	¥29,440(消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(20317 6枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	
福知山駅	
福知山駅F2発行	30318-01
印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済	

## 納品書等貼付

JR乗車券	福知山から幕張本郷(復割)	17,280 円
JR自由席特急券	福知山から京都(往復)	960 円
JR新幹線特急券	京都から東京	5,700 円
JR新幹線特急券	東京から京都	5,500 円

支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：10,000円（残73,578円）

## 領収書貼付

整理番号 433  
領収書発行日 平成30年1月15日

# 領 収 書

福知山未来の会 様

¥10,000※

但し、研修費として。

研修科目：市町村議会議員特別セミナー～地域における政策課題～  
受講者氏名：森下 賢司

入金日：平成30年1月5日  
入金方法：銀行振込

千葉市美浜区浜田1-1  
公益財団法人 全国市町村研修財団  
市町村職員中央研修所  
分任出納役 石橋美秀



支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：648円（残72,930円）

## 領収書貼付

＜ほくとしんさん＞キャッシュサービス	
ご利用明細票	
毎度ご利用いただきありがとうございます。ご利用明細票を どうぞお確かめ下さい。裏面もあわせてご覧下さい。	
お取扱日	取扱金庫 * 店番 * 通番 * 支店
30 01 09	
お取引金融機関 * お取引店 * 口座番号	
お振込	お取引金額
	¥60,000*
手数料 ¥648	お取引後残高
時刻 09:51	¥0*
ページ	金種 0060000000001
	おつり ¥352
振込依頼内容	
ご案内またはお振込み明細	
受取人	シヤ)チホウキインケンキュウカ イ 様
依頼人	フクチャマミライノカイアシタ マサヒロ 様
TEL	
京都北都信用金庫	
印紙税申告納付につき宮津税務署承認済	

\*振込手数料

支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：60,000円（残12,930円）

## 領収書貼付

### 領 収 証

福知山未来の会 様      30年2月5日

★ **¥60,000**

但 2/5~2/6

「予算議会前におさえておくポイント in大阪」  
4講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました



一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

2月5日から2月6日まで

「予算議会前におさえておくポイント in大阪」

4講座 研修会受講代として

平成29年12月7日

福知山市議会 福知山未来の会  
芦田 眞弘様

地方議員研究会  
セミナー事務局  
電話 06-7878-6297  
FAX 06-7878-6308

## 受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。

つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。

キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。

当日のご参加をお待ちいたしております。

### 記

- 受講日 平成30年2月5日10:00~12:30、2月5日14:00~16:30、  
2月6日10:00~12:30、2月6日14:00~16:30 (大阪)
- 受講料 1講座 15,000円 × 4講座 = 60,000円
- 領収証宛名 福知山未来の会様

### 【 受講料 お振込み口座 】

楽天銀行 第二営業支店  
普通 7520919  
名義 (社)地方議員研究会

平成30年1月9日

福知山市議会 福知山未来の会  
芦田 眞弘様

地方議員研究会  
セミナー事務局  
電話 06-7878-6297  
FAX 06-7878-6308

## 入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。  
当日のご参加をお待ちいたしております。

### 記

- ・受講日 平成30年2月5日10:00~12:30、2月5日14:00~16:30、  
2月6日10:00~12:30、2月6日14:00~16:30（大阪）
- ・受講料 60,000円
- ・領収証宛名 福知山未来の会様
- ・お振込み日 平成30年1月9日
- ・お振込み名義人 福知山未来の会 芦田 眞弘様

※当日は会場1階の案内をご覧の上、会議室までお越しください。

支出科目：研修費（152,458円）  
合計金額：6,680円（残6,250円）

## 領収書貼付

領収書	福知山未来の会様
Receipt	
領収年月日	2018-2-4
金額	¥6,680(消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(50026 4枚)	
西日本旅客鉄道株式会社	
福知山駅	
福知山駅F1発行	60027-02
	印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済

JR乗車券 福知山から新大阪(往復) 3,880円

JR自由席特急券 福知山から新大阪(往復) 2,800円

支出科目：研修費（152,458円）

合計金額：6,250円（残0円）

# 領収書貼付

No 009673

## 領収証

株式会社 榊原の会 様

平成 27 年 2 月 6 日

¥ 6,250

但：宿泊代として

内	現金	担当者
外	小切手	
訳	クレジットカード	

上記金額正に領収しました。

下記のものは無効です。

1. 当社領収印及び取扱者印の無きもの
2. 金額及び宛名を変更訂正したもの
3. 金額を複写以外の方法で記入したもの



ホテル新大阪

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島一丁目20番33号  
TEL 06-6322-8800(代)

収入  
印紙

芦田 真弘

差出人: ホテル新大阪 <front@hso.co.jp>  
送信日時: 2017年12月8日金曜日 10:41  
宛先:   
件名: ホテル新大阪宿泊予約確認 (20180205-15968)

芦田 真弘 様

Date: 2017/12/08

受付日 : 2017/12/08  
インターネット予約No : 20180205-15968

チェックイン日 : 2018/02/05  
到着予定時刻 : 17時  
チェックアウト日 : 2018/02/06  
出発予定時刻 : 09時  
泊数 : 1泊  
ご希望のプラン : 喫煙シングル素泊り 早割 MAX プラン  
(1室1名様利用・サービス料込・諸税込・食事無し・一室料金)  
部屋タイプ : 喫煙シングル  
室数 : 1室  
人数 : 1名  
料金 :

2018年02月05日(月) ¥6,250

喫煙シングル ¥6,250×1室=¥6,250

様式 3

## 経費精算書

会派名:福知山未来の会

代表者:森下賢司



◎平成29年11月13日(月)～11月14日(火)

◎視察先:山口県山口市・兵庫県西宮市

月 日	支出項目	金額	適 用	領収証
11月06日	研修費	✓ 5,640 円	お土産代 山口市 (11/13) 西宮市 (11/14)	1
11月08日	研修費	✓ 198,890 円	交通費・宿泊費 *明細は別紙	2
合計		✓ 204,530 円		

以上報告いたします

福知山未来の会:代表 森下賢司

支出科目：調査研究費（379,370円）  
合計金額：198,890円（残180,480円）

# 領収書貼付

領 収 証

2017年11月08日

福知山未来の会様

金額 ￥198,890\*

ご旅行代金として



株式会社近畿日本ツーリスト関西  
福知山支店 TEL 0773-22-3809

担当 0006-200292-4464

# 納品書等貼付

\*別紙明細添付

平成29年11月7日

# 明細書

福知山未来の会 様

**近畿日本ツーリスト**

近畿日本ツーリスト株式会社

福知山支店

〒620-0940 福知山市駅南町3-20-1アールイン福知山2階

TEL 0773-22-3809 FAX 0773-22-9838

担当者

ご旅行開始日 平成29年11月13日(月)  
 ご旅行終了日 平成29年11月14日(火)  
 ご旅行方面 山口・西宮  
 参加人員 5 名

合計金額 **¥198,890**

受領金額	
差引額	198,890

項目	数量	単価	金額	備考
11/13 JR福知山～山口(乗車券・特急券)	5 名	15,480	77,400	特急こうのとりは自由席利用
11/13 JR山口～新山口(乗車券)	5 名	240	1,200	
11/13宿泊 山口グランドホテル	5 名	7,668	38,340	シングルルーム×5部屋、食事なし
11/13-14 JR新山口～西宮(乗車券・特急券)	5 名	13,050	65,250	新山口駅で途中下車利用
11/14 JR西宮～福知山(乗車券・特急券)	5 名	3,340	16,700	特急こうのとりは自由席利用
<b>合計</b>			<b>198,890</b>	

備考

支出科目：調査研究費（379,370円）  
合計金額：5,640円（残174,840円）

# 領収書貼付

領 収 証

福知山市未来の会 様

No. \_\_\_\_\_

★

¥5640-

但 11/13 山口市, 11/14 西宮市 お土産代として(2回)  
20 年 11 月 6 日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入  
印 紙

税抜金額

消費税額等(%)

合同会社 ちきり屋

〒620-0872 京都府福知山市字園子2-2-2

TEL 0773-22-3632 FAX 0773-22-3631

コクヨ ウケ-1097

# 納品書等貼付

**\* 視察先お土産代**

11月13日 山口県山口市

11月14日 兵庫県西宮市



## 経費精算書

会派名:福知山未来の会

代表者:森下賢司



●平成30年2月8日(木)～2月9日(金)

●視察先:福岡県宗像市・山口県周南市

月 日	支出項目	金額	適 用	領収証
1月30日	研修費	6,120円	お土産代 宗像市(2/8) 周南市(2/9)	1
2月07日	研修費	162,120円	交通費・宿泊費 *明細は別紙	2
2月08日	研修費	2,160円	タクシー代 JR東郷駅～道の駅むなかた	3
2月08日	研修費	1,200円	研修資料代@300×4	4
2月08日	研修費	1,000円	会議室使用料	5
2月08日	研修費	2,240円	タクシー代 道の駅むなかた～JR東郷駅	6
合計		174,840円		

以上報告いたします

福知山未来の会:代表 森下賢司

支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：162,120円（残12,720円）

# 領収書貼付

BOXRGT21HHPS02YEMB30	RS-0208-20180207-0001-1822001
<b>領 収 証</b>	
近畿日本ツーリスト 2018年02月07日	
下記金額正に領収いたしました。	
福知山未来の会 様	
金額	¥163,400-
但し	2/8~9 研修代金として 2/7 入金分 24771-37032
	
株式会社近畿日本ツーリスト 福知山支店 支店長 小堀 知英	
〒620-0940 京都府福知山市駅南町 3丁目20-1アールイン福知山2階 TEL 0773-22-3809	
承認者  発行者 	
注意：1金額の訂正したものは無効とします。 2金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。	
<お客様用>	

\* 領収金額163,400円のうち、小倉から徳山までの  
新幹線指定席と自由席の差額は自費払い  
320円×4名=1,280円

# 納品書等貼付

\* 別紙明細添付



支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：6,120円（残6,600円）

## 領収書貼付

領 収 証		福知山未来学会	様 No. _____
★ 6120-			
但 2/8 宗像市 2/9 周南市 乗車代			
30年 1月 30日 上記正に領収いたしました			
内 訳			
税抜金額		合同会社 ちきり	
消費税額等( %)		〒620-0872 京都府福知山市宇阿	
		TEL 0773-22-3632 FAX 0773-22-3632	
収 入 印 紙			
コケヨ ウケ-1097			

## 納品書等貼付

\*視察先お土産代

2月8日 福岡県宗像市

2月9日 山口県周南市

支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：1,000円（残5,600円）

# 領収書貼付

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

福知山米采の会 様

平成30年2月8日

★ ¥1000-

但 会議室使用料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒811-3502 福岡県宗像市江口1172

株式会社 道の駅むなかた

代表取締役 立 石

TEL 0940-62-2715 FAX 0940-62-3874

コケヨ ウケ78

# 納品書等貼付

2月8日

福岡県宗像市「道の駅むなかた」

会議室使用料

支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：1,200円（残4,400円）

## 領収書貼付

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

福知山耒の会様

平成30年2月8日

★ ¥ 1200 -

但

資料代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒811-3502 福岡県宗像市江田1-7-2

株式会社 道の駅むなかた

代表取締役 立石

TEL 0940-62-2715 FAX 0940-62-3874

コクヨ ウケ-78

## 納品書等貼付

2月8日

福岡県宗像市「道の駅むなかた」

資料代@300円×4名

支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：2,160円（残2,240円）

## 領収書貼付

福知山米穀会様

### 領収書

2018年02月08日-010

メーター運賃 ¥2,160円

合計 ¥2,160円

現金支払 ¥2,160円

車両番号

ご乗車ありがとうございます

まごころで24時間配車

みなとタクシー

宗像市赤間駅前2丁目3-14

お客様専用 (0940)33-1331

JR東郷駅から道の駅まなかた

## 納品書等貼付

2月8日

福岡県宗像市

JR東郷駅から「道の駅まなかた」までのタクシー料金

支出科目：調査研究費（379,370円）

合計金額：2,240円（残0円）

## 領収書貼付

福知山様

### 領収書

2018年02月08日-005

メーター運賃 ¥2,240円

合計 ¥2,240円

現金支払 ¥2,240円

車載番号

ご乗車ありがとうございます

まごころで24時間配車

みなとタクシー

宗像市赤間駅前2丁目3-14

お客様専用 (0940)33-1331

道の駅むなかたから  
JR東郷

## 納品書等貼付

2月8日

福岡県宗像市

「道の駅むなかた」からJR東郷駅までのタクシー料金

# 福知山未来の会行政視察行程

視察期間 平成30年2月8日(木)～2月9日(金) 1泊2日

参加人員4名

日次	月日 (曜日)	行程
①	2/8 (木)	<p>きのさき6号                      のぞみ9号                      鹿兒島本線                      タクシー</p> <p>福知山・・・・・京都・・・・・小倉・・・・・東郷・・・・</p> <p>7:43                      9:03/9:27                      11:54/12:11                      12:49</p> <p>・・・道の駅むなかた(昼食)                      *新星交通 0940-36-2138 宗像市議会事務局 (0940) 36-1119 〒811-3492 宗像市東郷1-1-1</p> <p><b>視察項目</b> ◎道の駅むなかたについて (13:50～15:50)</p> <p>タクシー                      鹿兒島本線                      こだま754号</p> <p>道の駅むなかた・・・・・東郷・・・・・小倉・・・・・徳山▲</p> <p>15:50 16:10/16:18                      16:55/17:22                      18:20</p>
②	2/9 (金)	<p><b>視察項目</b> ◎公共施設の再配置の取組みについて (10:00～12:00)</p> <p>周南市議会事務局 (0834) 22-8502 〒745-8655 周南市岐山通1-1</p> <p>送迎                      送迎                      のぞみ32号                      きのさき11号</p> <p>徳山ホテル・・・・周南市役所・・・・徳山・・・・京都・・・・福知山</p> <p>9:30                      13:55                      15:54/16:25                      17:43</p>

## 宿泊

HOTEL ROUTE-INN TOKUYAMA EKIMAE

ホテル ルートイン 徳山駅前

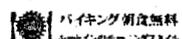
TEL: 0834-27-1117 FAX: 0834-27-1115

〒745-0036 山口県周南市本町1-35



Wi-Fi 全室つながります

JR徳山駅より徒歩3分



バイキング朝食無料

[ホテルトップ](#) | [客室・予約](#) | [宿泊プラン](#) | [大浴場](#) | [レストラン](#) | [アクセス](#) | [周辺情報](#)  
[Tab Page](#) | [Reservation](#) | [Stay Plan](#) | [P.B. Bar](#) | [その他の施設](#) | [駐車場](#) | [Tour Guide](#)



支出科目：事務所費（8,906円）  
 合計金額：698円（残8,208円）

# 領収書貼付

公 納入 口書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
平成29年度	番号	6700037777-00-00	
納付者	〒 - 福知山市字内記13-1		
	福知山未来の会 様		
コピー代 平成28年度上半期（4月～9月分）			
納付金額	698円		
納入期限	平成29年10月31日		
所属	01010000 市議会 議会事務局		
会計	01 一般会計		
款	20 諸収入		
項	05 雑入		
目	04 雑入		
節	01 雑入		
細節	50 コピー代		
説明	02 議会事務局		
上記のとおり納付してください。 平成29年10月2日 福知山市長 大橋 一夫			
上記のとおり領収しました。			
京都府福知山市 市町村コード 262013			
(納付者保管)	領収日付印		
			

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北部信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西アーバン銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

65000086400000



支出科目：事務所費（8,906円）  
 合計金額：7,646円（残562円）

# 領収書貼付

## 領 収 証

領収金額	税 額
5万円以下	非課税
100万円以下	200円
200万円以下	400円
300万円以下	600円
500万円以下	1,000円
1,000万円以下	2,000円

福知山未来の会 様

平成 30 年 1 月 11 日

金額

千	百	拾	万	千	百	拾	円
			7	7	6	4	6

種 別	金 額	摘 要
請 求 額		
入 小切手		
金 手 形		
現 金		
残 額		

**マンマシン株式会社**

(本 社) 〒620-0892 京都府福知山市天田29-4番地の3  
 TEL/0773(25)4332 FAX/0773(25)74352  
 (丹波営業所) 〒669-4273 兵庫県丹波市春日町1074番地  
 TEL/0795(75)0222 FAX/0795(75)0067

係 印



但し  
 上記の金額正に領収致しました。

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。

**Man Machine co.,LTD**

00038

903864566

10.23 C U 直送

福知山未来の会 様

京都府福知山市内記 13番地の1 福知山  
 市役所5階 市議会事務局

### 納 品 書

お得意先  
 (450123) (D7)

マンマシン 株式会社

0773-25-4332

ページ 1- 1

01178937

芦田 様

0773-24-7031  
 2620103900

品名	取引区分名	発注 No.	発注	取引先コード	年	月	日	伝票番号
		29347773			29	10	24	06587673

品名	品番	数量	入数	備考
4971660764082 314111	SS12K-10P テラ シロ/カ 12MM 10コ	7080 10500	1	シカ 01
1				
2				
3				
4				
5				
6				

伝票番号 0168 取扱ハナリ 業者 N09 京16@ H

FAX-OCR 1/1  
 30503584 P

7080  
1



06587673

1	2	3
検印		

支出科目：事務所費（8,906円）

合計金額：562円（残0円）

# 領収書貼付

## 公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

平成29年度 番号 6700070173-00-00

納付者  
〒 -  
福知山市字内記13-1  
福知山未来の会 様

コピー代  
平成29年度下半期分  
(平成29年10月～平成30年3月分)

納付金額 562円

納入期限 平成30年 3月30日

所属 01010000 市議会 議会事務局  
会計 01 一般会計  
款 20 諸収入  
項 05 雑入  
目 04 雑入  
節 01 雑入  
細節 50 コピー代  
説明 02 議会事務局

上記のとおり納付してください。  
平成30年 3月26日  
福知山市長  
大橋 一夫  
上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印  
福知山市  
金銭分任出納員  
30.3.27  
(56)  
領収  
(納付者保管)

納めるところ  
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口  
京都銀行 本店・支店  
京都北部信用金庫 本店・支店  
京都丹の国農業協同組合 本店・支店  
関西アーバン銀行 福知山支店  
近畿労働金庫 福知山支店  
但馬銀行 福知山支店  
但馬信用金庫 福知山支店  
福知山市内の京都農業協同組合  
福知山市内の中兵庫信用金庫  
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）

65000169220000

